

新型コロナ封じ込めのために検査、医療の大幅強化を求める 緊急要望署名

新型コロナウイルス変異株による感染急拡大のもと、感染爆発を封じ込め、医療崩壊を食い止め、命と生活を守り抜く施策が必要です。

自粛と緩和の繰り返しでは、くらしも事業も医療現場も疲弊するばかりです。今、求められているのは国に責任を果たさせると同時に、自治体としても「ワクチン頼み」とせずにあらゆる対策を講じて感染を「封じ込める」ことです。

変異株は既存株より感染力も強く重症化しやすいと言われています。重症ベッドも極めてひっ迫し、適切な治療が受けられない「医療崩壊」が現実のものとなっています。府は検査強化に消極的な姿勢を改め大規模検査に踏み出すことが必要です。

長期化する時短要請によって減収になる事業者への支援、医療機関への経営支援、教育現場や保育施設のケアなどが急務です。

よって以下を緊急に求めます。

1. 感染源を探知するモニタリング検査を抜本的に増やし、府内全域の繁華街やターミナルで行うこと。感染源となっている地域や集団に「面」の検査を行うこと。
2. 無症状者でも受けられる検査センターを全府域に多数設置すること。また「高齢者施設等従事者定期PCR検査」の対象を、通所施設従事者、入所者・利用者、医療従事者、学校・保育所・幼稚園・放課後児童クラブ教職員に拡げること。
3. 変異株検査を全陽性者に対して行うこと。
4. 重症病床を抜本的に増やすこと。
5. 医療機関への減収補てんを行うこと。
6. 保健所機能を抜本強化すること。
7. 飲食店等への「時短協力金」の支給を速やかに行うこと。また減収となっている事業者への府独自の支援制度を設けること。

名前	住所

ご記入いただいた個人情報は、この要請以外には使用しません。

取扱い団体 日本共産党大阪府委員会